

科目	単位	時間	履修学年	講師名
成人看護援助論Ⅱ	1	30	2	
ねらい	リハビリ期にある対象とその家族の特徴を知り、身体機能の障害や喪失が成人の心身に与える影響を学ぶ。障害の改善や残存機能の拡大、変化した生活を再構築するための援助を理解する。また、家族支援のあり方、社会資源の活用方法を理解する。			
1回目	1. 第1章 A. リハビリテーションの定義と理念 P2~7 C. 疾病・障害・生活機能の分類 P15~17 生活機能分類 (ICF) P17~22			講義
2回目	D. リハビリテーションの分野 P22~29 E. リハビリテーション医療の提供			講義
2.5回目 (45分)	2. 第2章 A. リハビリテーション看護の定義と専門化 P40~ B. リハビリテーション看護の対象 C. リハビリテーション看護の方法 P60~85			講義
1回目	3. 生活機能障害を有する患者の看護の実際			講義
2回目	1) 脊髄損傷患者の看護			講義
3回目	①運動機能障害 ②排泄機能障害③生殖機能障害			講義
4回目	2) 脊椎疾患患者の看護			講義
	①脊髄腔造影検査 ②筋力増強機能訓練の援助			
	3) 骨折患者の看護			
	①ギプス固定 ②牽引法 ③神経障害 ④日常生活援助			
1回目	4) 脳血管障害 (脳梗塞、脳内出血) の患者の看護			講義
2回目	①高次脳機能障害 (言語機能障害) ②摂食・嚥下障害			講義
3回目	③運動障害ある患者の日常生活援助			講義
4回目	④排泄障害			講義
1回目	5) 視覚障害のある患者の看護、			講義
2回目	6) 聴覚障害のある患者の看護			講義
	7) 下咽頭疾患 (喉頭摘出)			講義
1回目	8) 女性生殖器疾患患者の看護			講義
2回目				講義
15回目(45分)	終講試験			試験
教科	系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑩ 運動器 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑦ 脳・神経 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑬ 眼 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑭ 耳鼻咽喉 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑨ 女性生殖器 (医学書院)			

評価方法	筆記試験（1時間【45分間】：100点） ：20点+26点+26点+14点+14点
備考	